

特集 **農業のチカラ**P2~6
— 常陸太田の農作物は安全・安心 —

【シリーズ】風評被害を吹き飛ばそう！がんばろう常陸太田！
今年も美味しい常陸太田の「柿」P7
いつまでも健康でP8
未来を拓く中学生を海外派遣P9
おめでとうございますP10~13
第4回市議会定例会P19

平成23年(2011) **10** 月号

No.599

【たわわに実った稲穂の先で、赤とんぼが一休み】

特集

農業のチカラ

常陸太田の農作物は安全・安心

人は食えることで生きていく。その食べ物のお多くは農作物です。

県内一面積が広く、自然が豊かな本市の総農家数は5471戸（平成22年2月1日現在）で、県内44市町村のうち2番目に多いことから、農業がいかに本市の主要な産業であるかが伺えます。

しかし、農業に携わる方の高齢化や農業の担い手不足、耕作放棄地の増加など、今や農業は様々な課題に直面しています。そして、近年の安全・安心な農作物を求める声の高まりに対し、逆風となっているのは震災による風評被害。解決すべき課題と共に、農業は様々な分野で広がりを見せています。今月号では、就農者や農業を通じた様々な取り組み、行政の支援策を紹介していきます。

- DATA - 県内の総農家数

	茨城県	103,221 戸
1	つくば市	5,765 戸
2	常陸太田市	5,471 戸
3	筑西市	5,069 戸
4	水戸市	4,820 戸
5	石岡市	4,439 戸
6	常陸大宮市	4,381 戸
7	笠間市	4,374 戸
8	鉾田市	3,772 戸
9	行方市	3,731 戸
10	常総市	3,626 戸

*平成22年2月1日現在、販売農家と自給的農家の総数（2010年世界農林業センサスより）

- POINT - 本市の風評被害対策

市では、野菜類の放射性物質の測定調査を専門機関に依頼し、また、市独自で購入した測定器で調査した結果をお知らせ版や市ホームページ、市役所本庁1階ロビー、農産物直売所などで公表しています。市民の皆さんに安心していただけるよう、継続的に農産物の測定調査・公表を行っていきます。

また、風評被害対策のため東京都や牛久市など市外での農産物などの販売やチラシを配布してのPR活動を行い、美味しく安全・安心な常陸太田の農産物などを積極的に情報発信しています。

interview



今年4月から本市で就農
曾根 和行さん（赤土町）

母親がそばを打ち、子どもの頃から手打ちそばが大好きであったため、常陸秋そばブランドを自分の手で栽培したいと思っていました。

いくつか就農の候補地はありましたが、栽培法から土地までトコトンこだわり、常陸秋そばの聖地である赤土町周辺を選びました。

来年4月、農業生産法人を設立し、今以上に耕作放棄地を解消して農地拡大を図り、それに伴い雇用促進、農作業等の受託などで地域社会に貢献し、農業、常陸秋そばにプライドを持って活動していきます。

- DATA - 県内の新設農家数

茨城県		95戸
1	石岡市	15戸
2	常陸大宮市	14戸
3	常陸太田市	12戸
4	行方市	4戸
	茨城町	4戸
6	筑西市	3戸
	笠間市	3戸
	桜川市	3戸
	小美玉市	3戸
	かすみがうら市	3戸
	城里町	3戸

*平成22年2月1日現在。2005年調査から2010年調査までの間に新設した販売農家数（2010年世界農林業センサスより）

今は月額5万円の研修支援補助（最長2年）を受けながら、市や地域の人から紹介を受けた赤土町周辺の1町3反歩の畑で、常陸秋そばの栽培に取り組んでいます。

そのうちの一人、曾根和行さんは今年4月、暮らしていた埼玉県から本市に引っ越して就農を決意しました。



除草作業に汗を流す曾根さん

市・県北農林事務所・JA茨城みずほが連携して、農作物を栽培して直売所等への出荷を希望する方に対し、農業講座を開設しています。

農業講座では、毎月1回程度開催される講習や実習を通じて、作物栽培の技術指導や販売指導を受けながら、農業



農業講座の様子

就農者を支援し、担い手を育成。

市外から本市で就農を決意

市では、新たに市内で農業に取り組む方を支援しています。現在では2人の方が市外から本市に来て就農し、研修支援を受けています。

来年4月からは、コシヒカリやミルキークイーンの水稲栽培、ジャガイモ・トウモロコシ・菜の花で菜種油など、広く栽培していく予定だそうです。

曾根さんの前職はサラリーマンで、農業は初めて。無農

業、無化学肥料で、人と環境にやさしい栽培方法を日々、研究・実践中とのこと。曾根さんの本市での挑戦が始まっています。

農業の基本的技術などが学べる講座

の基本的技術を習得することができま。

*現在行われている農業講座の募集は終了しています。平成24～25年度の農業講座の募集は、平成24年2月頃にお知らせする予定です。

市の農業支援

新たに農業をはじめの方への支援

対象 次のすべてに該当する方（貸し手支援を除く）
満55歳未満で、市内に住所を有する方
県の就農認定を受けた方
就農後5年以内に認定農業者を目指す方
市内に定住し営農を10年間以上継続できる方

支援内容

新規就農者等育成支援
研修支援 就農前の研修期間中、月額5万円を補助（最長2年間）
営農支援 就農時から、独身者は月額5万円・既婚者は月額8万円を補助（最長2年間）
空き家活用支援
借り手支援 改修費用の1/2を補助（50万円を限度）
貸し手支援 整理費用の1/2を補助（10万円を限度）

問 農政課営農支援係（内線

612）

常陸秋そばを守り、耕作放棄地の解消を。

水府愛農会

市認定農業者である(有)水府愛農会(川又節郎代表)は、若い人の農業離れが進む中、地域に貢献したいという会員の思いで、そばの栽培を通じた耕作放棄地の解消に取り組んでいます。

国の補助を受けて平成15年に農業法人を立ち上げ、そばの製粉機やコンバインなどの機械を導入して本格的なそばの生産を開始。7年間で約17haの農地を集積し、耕作放棄地を約5ha解消するなど、地域農業の担い手として大きな役割を果たしてきました。



西染町の放棄された茶畑を耕す水府愛農会の皆さん。現在では真っ白なそばの花が一面に咲いている

interview



常陸秋そばの郷まもりたい代表 海老根 信夫さん

同会では今後、収量をいかに増やしていくか、さらに研究を重ねていく予定です。

常陸秋そばの郷まもりたい 赤土町

そば畑の耕作放棄地が増加している赤土町では、地域住民で助け合いながら地域を守っていくための「常陸秋そばの郷まもりたい」を結成。子供会や老人クラブ、花部会、そば部会、青年部の協力により組織され、町内の3カ所の耕作放棄地50アールを、住民みんなが協力して耕しています。

昨年からは、ソバ栽培の地力回復のため緑肥としてクリムソクローバーを「赤土町の花」として育て、耕作放棄地の再生や里山の景観保全に役立てる試みも開始しました。

クリムソクローバーを植えた畑は、今年5月中旬に真っ赤な花が満開になり、そば工房に来た方などが見入ってしまうほど。

その後、ソバ栽培に向けて耕され、秋には真っ白なそばの花が一面に広がるなど、長年耕作されていなかった土地が、春と秋に美しい景観を作り出しています。

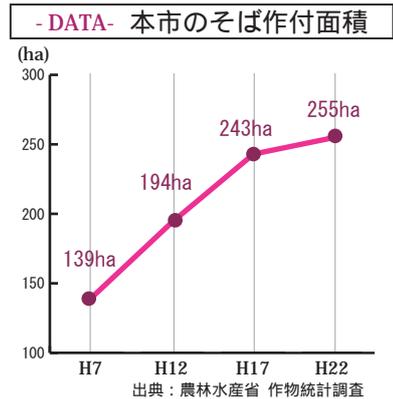
クリムソクローバーを植えたことで、満開の花の素晴らしさに地域が盛り上がっています。来年はクリムソクローバーの満開の時期に合わせてイベントをしようという話も持ち上がっています。

さらに、緑肥として植えたものの、畑に雑草が生えにくくなり除草の手間が省けている効果も生まれています。そばの生育も順調です。自分のそば畑でも試してみたいという人も増えています。

耕作放棄地の解消の取り組みによって、地域の活性化と、そばの生産性向上にも大いに期待できると思います。



5月中旬に満開になったクリムソクローバーの花。その後耕され、緑肥として活用された



農地の再生に取り組む方への支援

荒れている農地の再生作業(刈払、抜根、耕起、整地等)に対し、助成します。

問農政課(内線614)

農地を貸したい・借りた方へ(農地バンク)

貸し手 農地を貸したい方) 農業の跡継ぎがない、高齢になったため耕作できない

借り手 農地を借りた方) 新規就農したい、耕作規模を拡大したい

登録対象

登録できる農地 農業振興地域内の農地
 借り手 市内に農地を借り、一定期間、耕作をする意志のある方等
 問市担い手育成総合支援協議会(農政課内 内線611・612)

農業の付加価値を高めたい方への支援

対象 満55歳未満で市内に住所を有し、農業を既に営

地産地消の推進と、地域の食文化。

生産者と消費者をつなげる朝市

毎月第3日曜日（午前8時～10時頃）に、市役所本庁南側駐車場で開催されている常陸太田朝市。

生産農家自ら出店・販売し、生産者と消費者の顔の見える関係づくりを進めようと、平成20年9月から開催されています。

朝市は、地元農産物を安心して買える場として消費者から好評を得ると共に、朝市1回あたりの平均出店数はわずかながらも年々増加していることから、生産者の貴重な販売の場となっています。



朝市では、野菜などの農産物の他にも、加工品や手芸品・工芸品など手造りの品が並ぶ

- DATA - 朝市の平均出店数

年度	開催回数	出店数	平均出店数
H 23 8月末	5回	213件	42.6件
H 22	11回	458件	41.6件
H 21	12回	464件	38.7件
H 20	7回	270件	38.6件

interview



朝市で米やそば粉、野菜、竹製花瓶などを販売

百笑クラブの皆さん

「自家消費していた物を朝市で販売するようになって、さらにいい物を作ろうとメンバーの生きがいできたように思います。また、買っていた方と顔を合わせて、味を直接評価してもらえることも、朝市ならではのですね」

地元の農産物を使った給食で食育

子どもたちに対する食育は、生涯にわたって健康で豊かな人間性を育ていく基礎になるものとして重要です。

本市では、平成20年から月1回「学校給食常陸太田の日」として、地元産の米を使った米粉のパンや市内で採れた野菜、巨峰などを使ったメニューで、子どもたちの給食を実施しています。

また、ご飯は本市産のコシヒカリを使用しています。それらの食材は地元の農家・JA茨城みずほ等の協力によるもので、地産地消の意

interview



栄養教諭 山口 則子 さん

子どもたちには、週1回のペースで栄養指導を行っています。食べ物についての大切さや、体の成長にバランスのとれた食事の必要性などを、子どもたちに分かりやすく話すということを心がけて教えています。



米粉を利用した見た目は普通のパンと変わらないが、モチモチ感がある

米パン

味や食料自給率のことなども身近に理解させやすく、子どもたちが地域の食文化を学ぶ絶好の機会となることでしよう。

子どもたちからは「とても給食が美味しくて楽しみ」と好評です。

んでいる方または新たに含む方

支援内容

農産物等高付加価値生産支援事業

農産物等生産支援 有機JAS認定に係る諸費用の1/2を補助（30万円を限度）

研修支援 県の推薦を受けて研修を受ける方に対し、研修費用の1/2を補助（県内2万円、県外5万円、国外10万円を限度）

問農政課（内線614）

イノシシ等による被害を防止するために

イノシシやハクビシン等による農作物の被害を防止するため、電気柵または防獣ネット等、防獣対策設備の購入費用の一部を助成します。

問農政課農林振興係（内線615）

*各支援制度の詳しい内容は、農政課へお問い合わせください。



JA 茨城みずほ
柿生産部会

新たな本市の特産品として期待

JA 茨城みずほ柿生産部会（高瀬五百三郎会長）では、水府地区で柿の「樹上脱渋」に取り組んでいます。樹上脱渋とは、渋柿一つひとつに袋をかけて渋抜きをする処理方法で、手間はかかるものの、甘柿のような食感や日持ちが良くなるなど、品質が向上します。

また、柿のブランド化を進めるため昨年度は山形県庄内へ先進地視察を行い、今年度は商標登録のための名称やデザインの検討会も開催されています。

栽培講習会や生育巡回、品評会などを積極的に行っている同会の柿の品質向上とブランド化が大いに期待されます。



9月14日に国安町で行われた地域農業改良普及センター主催の講習会。会員は柿の果実一つひとつに袋をかける方法や注意点などを学んだ

懸念されている放射性物質の影響については、8月9日に生育途中の柿の放射性物質測定を行い、セシウム・ヨウ素とともに検出はされませんでした。今後、出荷前にも再度測定を行いながら、柿をPRするチラシを作成して出荷に合わせて配布するなど、風評被害への対応について検討しています。

今年も美味しい！常陸太田の「柿」

「シリーズ」風評被害を吹き飛ばそう！
がんばろう常陸太田！

玄米から放射性物質は非検出。

玄米の本調査結果

国・県・市・JA・集荷業者などが連携して、9月10日に市内20カ所所で採取した玄米の放射性物質（セシウム）の本調査を行った結果、放射性物質は検出されませんでした。

*「検出せず」とは、放射性セシウムが存在しないか、検出限界値（検出できる最小の値）未満のこと

この結果、常陸太田市産の米の安全性が確認され、平成23年産米の出荷・販売・譲渡ができることとなりました。

なお、市では本市産コシヒカリの安全・安心をPRするシートを作成しましたので、ご利用ください。



「米の安全証明書」を
ご利用ください

市では、県の実施した米の放射性物質検査の結果に基づき、「米の安全証明書」を作成しました。農政課の窓口で配付している他、市ホームページからもダウンロードできますので、ご利用ください。

安全・安心米
茨城県ひたちおたし
常陸太田市産コシヒカリ
常陸太田市内で生産されたお米からは、放射性物質は検出されておりません
常陸太田市

1シート（シール10枚）を50円で農政課で販売。米生産者には10シートまで無料で配付

米の安全証明書

国の方針に基づき、茨城県において平成23年度米の放射性物質検査を実施したところ、常陸太田市内で生産された21地点すべての玄米から放射性物質は検出されませんでした。
この結果、常陸太田市の米の安全性が確認されたことを証明いたします。

平成23年9月15日
常陸太田市長 大久保 大

市町村	採取地（田村）	検出日	放射性物質濃度 (Bq/kg)	備考
常陸太田市	常陸太田町	9月10日	124	検出せず
	常陸太田町	9月10日	127	検出せず
常陸太田市	常陸太田町	9月10日	検出せず	検出せず
	常陸太田町	9月10日	検出せず	検出せず
常陸太田市	常陸太田町	9月10日	検出せず	検出せず
	常陸太田町	9月10日	検出せず	検出せず
常陸太田市	常陸太田町	9月10日	検出せず	検出せず
	常陸太田町	9月10日	検出せず	検出せず
常陸太田市	常陸太田町	9月10日	検出せず	検出せず
	常陸太田町	9月10日	検出せず	検出せず

いつまでも健康で

わが国の100歳以上の方は、昭和38年には全国で153人でしたが、現在4万4千人を超え、全国の男性の平均寿命(1)は79・59歳、女性は86・44歳と、男女とも過去最高を記録。

市内の最高齢は茅根いしさん(和久町)の107歳、100歳以上の方は49人(2)もいらつしやることから、本市は長寿のまちといえます。

1 厚生労働省の平成21年簡易生命表の結果より



大久保市長と歓談する荻津さん

まだまだ現役

荻津 まつさん(99歳)

荻津さんは明治45年(1912)に高柿町に生まれました。お婿さんを迎え、子どもを5人育てながら、タバコ栽培など農作業に精を出しました。「機械がなく全部手作業で大変でしたが、一生懸命に働きました」と振り返ります。

数年前まではゲートボールの試合でも活躍し、現在も草取りなどはお手のもの。薬は飲まず、どこも痛いところがないという健康な荻津さん。今は、みんなで丈夫に暮らすことと、ひ孫さんとのふれあいを楽しみにしているそうです。

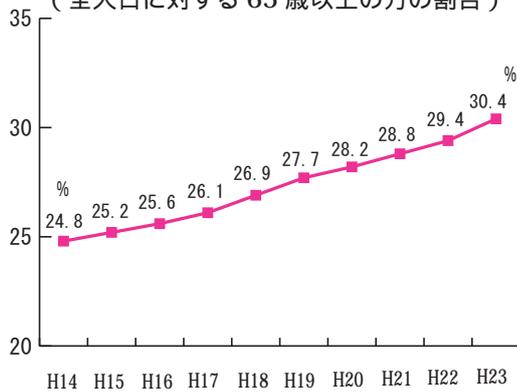
地区別 100歳以上の高齢者数

2 平成24年3月31日までに次の年齢になる方の見込みです。(住民基本台帳より集計)

地区	99歳	100歳	101歳以上
常陸太田	15	10	15
太田	2	3	4
機初	1	0	1
西小沢	2	1	0
幸久	3	1	2
佐竹	0	0	4
誉田	1	3	1
佐都	1	1	0
世矢	4	1	2
河内	1	0	1
金砂郷	4	8	4
久米	1	0	1
郡戸	1	0	0
金郷	1	5	3
金砂	1	3	0
水府	5	1	6
山田	0	0	1
染和田	3	0	4
天下野	2	1	1
高倉	0	0	0
里美	3	3	2
小里	2	2	1
賀美	1	1	1
合計	27	22	27

市では敬老祝金として、80歳に到達した方に5千円、88歳(米寿)に1万円、99歳(白寿)に2万円、100歳以上に3万円を支給しています。問高齢福祉課(内線144)

常陸太田市の高齢化率
(全人口に対する65歳以上の方の割合)





未来を拓く 中学生を海外派遣

8月17日～24日、市中学生海外研修派遣事業により市内中学生24人がオーストラリアに派遣され、現地の文化や人々と触れ合ってきました。生徒たちは学校訪問やホームステイなど、普段経験できないことを数多く経験し、コミュニケーションの大切さや日本との文化の違いなどを学んできました。国際感覚を身につけ、郷土の良さを再認識し、自分の将来を考えるよい機会になったことでしょう。

参加者（敬称略）		
高橋 隼人	男	太田中
飛田 菜々花	女	
中 嶋 彩	女	
橋本 千智	女	峰山中
檜山 俊介	男	
岡田 遼平	男	
鈴木 斗志矢	男	世矢中
岡田 和馬	男	
清 水 駿	男	瑞竜中
西野 清香	女	
益子 奈々	女	
後藤 圭介	男	南中
武藤 太壱	男	
八木 優美	女	
古里 祥子	女	北中
石井 陸子	女	
多賀谷 明代	女	水府中
保科 陽嶺	男	
大串 英里奈	女	里美中
川又 千明	女	
大森 亜美	女	峰山中 (団長)
茅根 茉依	女	
石川 裕也	男	北中 (指導教諭)
岡村 皐	女	
小磯 巖 教頭	男	
渡邊 明子 教諭	女	

日程	
8/17	成田空港発 機内泊
8/18	ケアンズ着、市内見学
8/19	学校訪問、ホームステイ
8/20	ホームステイ
8/21	ホームステイ
8/22	学校訪問、ホームステイ
8/23	学校訪問、市内見学等
8/24	ケアンズ発、成田空港着



研修を振り返って

～中学生の想い～

ホストファミリーが家族のように温かくフレンドリーに迎えてくれたり、オーストラリアの人たちはとても明るく積極的。私も見習いたいです。

学校見学で現地の生徒とたくさん会話ができて、友達の輪が広がりました。

学校に「アフタヌーンティー」という時間があり、ちょっと驚き。

珍しい動物や雄大な自然にふれることができましたが、その自然は一人ひとりの努力によって守られていることもわかりました。

いろいろなる所に「東日本大震災の募金箱」があり、感謝したいです。

言葉や文化、髪や肌の色が違っても、お互いに理解し合おうという気持ちがあれば仲良くなれると思えました。

英語をもっと勉強して、外国との関わりを大切にしていきたいです。

太田一高 書道部

安嶋 友紀 さん

全国高等学校総合文化祭に出展



「県で書道の先生方から評価されたことは大変光栄でうれしかったです。ひとつ残念だったのは、総文祭の会場が震災で使えず、展示が行われなかったこと。せっかくの機会だったので全国の人たちの作品をぜひ見てみたかったです」

全国大会に出場

太田一高 写真部

茅根 つかさ さん

全国高等学校総合文化祭に出展



「県で特選となった『勝利の女神』を、総文祭に出展。動きを表現しようと背景を考え意図した構図で撮影することができました。もっと基礎を勉強して光の調整をして作品を撮りたいです。こらからも写真を続けていきたいです」

全国大会に出場

太田一高 女子卓球部

個人シングルス 佐藤 このみ さん (写真左)

個人ダブルス 佐藤 このみ さん 吉村 美咲 さん

全国高等学校総合体育大会(個人シングルス)に出場

関東高等学校卓球大会(個人ダブルス)に出場



「一度勝ってからは、緊張がとけ本来の力が出せました。ダブルスは、シングルスと違い仲間がいると思うと心強かったです」

全国大会に出場
関東大会に出場

太田一高 弁論部

根本 泰河 さん

全国高等学校総合文化祭に出場



「県大会では2位。全国大会では53人出場中19位でした。『情けは人のためならず』をテーマに、昨年オーストラリア研修に行ったときの思いを語りました。弁論部での活動を通して、自分の主張や考えを持つことの大切さを学びました」

全国大会に出場

太田一高 男子ソフトテニス部

個人ダブルス 高畑 宏雪 さん(写真左) 佐田 義樹 さん

関東高等学校ソフトテニス選手権大会に出場



「県大会とは会場の空気から違って、緊張が解けないうちに3ゲームを先取されてしまいました。二人でよく話し合いながらファイナルセットまで持っていきましたが、相手が1枚上手でした」

関東大会に出場

太田一高 水泳部

熊谷 理緒 さん

関東高等学校水泳競技大会に200mバタフライで出場



「3月から200mに切り替えて県大会で4位。関東大会では残念な結果でしたが、来年は100mと200mの2種目で出場を目指します。また、水泳資格の9級のタイムを出せるようがんばります」

関東大会に出場

太田一高 弓道部

木村 紗悠美 さん

関東高等学校弓道個人選手権選抜大会に出場



「県大会は16射12中で7位でした。関東大会では、予選から高い中率を求められましたが、3年に1度の文化祭(青龍祭)へ参加せず、サポートに来てくれた部員のためにも、がんばりました」

関東大会に出場

太田一高 文芸部

大門 正弥 さん

関東地区高校生文芸大会に出展



「『窓の外 真っ直ぐ伸びる立葵 ぶれることなく 生きてゆければ』など短歌2首を出展。関東大会では、高校生とは思えない素晴らしい作品もあり、良い刺激を受けました。来年も出品できるようがんばります」

関東大会に出場

太田一高 陸上部

関東高等学校陸上競技大会・関東陸上競技選手権大会に出場

関東大会に出場



【写真前列左から】

坂下 凧浩さん(5000m) 山田 南津紀さん(走幅跳)

海老根 真緒さん(100m/200m) 宮下 隼輝さん(4×100mリレー)

【写真後列左から】

今野 泰吾さん(3000m 障害) 木村 一磨さん(10種競技)

福田 智仁さん(200m/400m/4×100mリレー)

小野 洋介さん(走幅跳) 高星 敬介さん(3000m 障害)

菊池 光大さん(4×100mリレー) 猿田 康陽さん(4×100mリレー)

「先輩たちの築いた伝統を背負い、皆でがんばってきた成果が、それぞれの競技で出せてよかったと思います。これから、後輩たちにもこの伝統を伝え託していきたいです」

瑞竜中 今野 雄斗さん

関東大会に出場

関東中学校陸上競技大会共通男子 800m に出場



「7月の県大会で自己ベスト(2分3秒08)を出し3位。関東では2分2秒台を目指し精一杯走りました。800mは体力的にきつい競技で、ゴール付近は体が動かなくなるほどですが、練習で培った気力ががんばりました」

南中 寺門 宥斗さん

全国大会に出場

日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会に出場



「鹿島アントラーズノルテジュニアユースでキャプテンを務めています。全国大会では目標の決勝トーナメント進出を果たし、ベスト16でした。中学の最後にもう一つ大きな大会(高円宮杯)があるので、また全国で活躍したいです。高校では鹿島アントラーズのユースに入り、さらに飛躍したいと思っています」

南中 鈴木 雄登さん

関東大会に出場

関東中学校陸上競技大会3年男子 100m に出場



「県大会では自分の思ったとおりの走りができ3位(11秒58)でした。関東大会では全体の12位で、決勝に進出できず残念。高校に行っても陸上を続けて、2年生で10秒台、3年生でインターハイ出場を目指します」

里美中 剣道部

関東大会に出場

中野 真貴子さん

関東中学校剣道大会女子個人戦に出場



「あこがれの関東大会に出場し、試合には平常心で臨めましたが、準優勝した選手に延長戦の末、敗退。中学3年間では、部活動のほか里神館道場でも稽古に励み、「感謝」の気持ちを学ぶことができました。高校に行ってもこの気持ちを忘れずに剣道を続けていきたいです」



後列左から坏綾さん、塙修一さん
前列左から菊池さち子さん、大高里美さん

期待されます。

今後も救急医療現場での活躍が

大森医院 菊池さち子さん

太田病院 坂本スミ子さん

藤井病院 大高里美さん

西山堂病院 塙修一さん

大山胃腸科外科病院 武藤廣子さん

川崎病院 坏綾さん

す。

表彰を受けられたのは次の方々で

急医療功労者表彰を行いました。

されている6人の方々に対して、救

療週間にあたり、消防本部において、

永きにわたり救急医療現場でご活躍

されている6人の方々に対して、救

急医療功労者表彰を行いました。

救急医療功労者を表彰

市政発展の功労者を表彰

9月29日、パルティホールにおいて、永年にわたり市政の発展に尽力された78人、4団体の方々の功績をたたえ、表彰状、感謝状が贈られました。

【自治功労表彰】

(敬称略)

市議会議員として地方自治の発展に寄与

- 生田目久夫(山下町)
- 梶山昭一(瑞龍町)
- 立原正一(内田町)
- 小林英機(里野宮町)
- 平山 傳(東染町)
- 関 英喜(町屋町)

【自治表彰】

教育委員として地方自治の発展に寄与

- 日高真里(幡町)

【一般表彰】

多年、統計調査員として地方自治の進展に尽力

- 秋谷守雄(下河合町)
- 多年、民生委員児童委員として社会福祉の増進に尽力
- 牧野捷子(木崎一町)
- 齋藤英明(三才町)
- 大森勝芳(真弓町)
- 関根正一(小島町)
- 川又捷子(町田町)

多年、ボランティア活動をとおして社会福祉の増進に尽力

- 劇工房 橋の会(宮本町)
- 手づくりおもちゃアールド(真弓町)
- 大正琴教室 微風(小島町)
- 茨城県立佐竹高等学校 JRC部(稲木町)
- 多年、学校医として学校保健の向上に尽力
- 久保田仁(水戸市)
- 石川主税(水戸市)
- 多年、消防団活動をとおして地域防災に尽力
- 澤幡光國(稲木町)
- 荷見茂徳(里川町)

【感謝状】

町会長として地方自治の進展に尽力

- 根本幹朗(宮本町)
- 大森秀一(中城町)
- 鈴木哲男(久米町)
- 茅根則夫(芦間町)
- 堀江茂邦(大方町)

細谷一夫(竹合町)
岩間正宣(下利員町)
平山俊夫(松平町)
和田務(和田町)
鈴木映行(国安町)
豊田正名(和久町)
副町会長として地方自治の進展に尽力

大森康伸(藤田町)
多額の寄付をとおして地方自治の進展に尽力

- 茅根健一(杉並区)
- 民生委員児童委員として社会福祉の増進に尽力
- 猿田馨子(金井町)
- 海老原聡使(東三町)
- 鈴木守(西宮町)
- 岡部純男(小沢町)
- 宇野睦子(粟原町)
- 武石美智子(島町)
- 寺門貞子(天神林町)
- 神忠雄(下大門町)
- 綿引昭(茅根町)
- 森慶昭(常福地町)
- 村田八重子(小目町)
- 庄司幸一(小目町)



武藤俊彦(町屋町)

- 福地高幸(町屋町)
- 大森光子(町屋町)
- 坏満英(葉谷町)
- 大曾根民子(花房町)
- 會澤孝雄(下宮河内町)
- 岡崎武(赤土町)
- 岡崎欣一(赤土町)
- 関弘子(上宮河内町)
- 石井榮(松平町)
- 根本富美子(東連地町)
- 小坂部洋一(和久町)
- 大須賀千恵子(西染町)
- 菊池輝夫(天下野町)
- 根本道子(天下野町)
- 國安利和(小菅町)
- (故) 椎名義孝(上深荻町)

多額の寄付をとおして産業の振興開発に尽力

- 常陸太田ロータリークラブ(金井町)
- 常陸太田ライオンズクラブ(中城町)
- 多額の寄付をとおして教育行政の発展に尽力
- 日座正則(天神林町)

公民館長として地域社会協力に尽力

- 青木義夫(馬場町)
- 永井紀夫(磯部町)
- 鈴木 一(折橋町)
- 青少年相談員として青年の健全育成に尽力
- 後藤香代子(白羽町)
- 鈴木英一(下宮河内町)

多額の寄付をとおして災害の復旧・復興のため尽力

- 荒蒔康一郎(品川区)
- 東京書籍(株)(北区)
- 増子達郎(世田谷区)
- NTT ATEムタック(株)(新宿区)
- ピジョン(株)(中央区)
- 立正佼成会日立教会(日立市)
- 株カスミ(つくば市)
- 大分県白杵市(白杵市)
- 真宗大谷派(京都市)
- 仙北市・角館観光行事実行委員会(仙北市)
- デビットマイヤー・デビットマイヤーグループ(カリフォルニア州ウエストハリウッド)



みんなの努力が花開く

花と緑の環境美化コンクールで本市大活躍

第39回花と緑の環境美化コンクール（大好きいばらき県民会議・県教育委員会主催）において、水府小（佐川憲一郎校長）が県知事賞を受賞したのをはじめ、西染長生会（大須賀隆男会長）、谷河原高砂会（篠原勝幸会長）が県議会議長賞（大須賀隆男会長）、裕校長）が県教育長賞を受賞するなど、本市の団体が数多くの賞に輝きました。

県知事賞に輝いた水府小は、校舎前を中心にマリーゴールドや赤と青のサルビアを、校庭のフェンス沿いなどには日陰で育つインパチェンスなどを植栽。また、今年話題のナデシコの花も見事に咲き誇りました。

同校では、全校児童で花の苗を植えて愛校活動の中で除草をし、4～6年生の緑化委員が水かけなどの管理を行いながら、花壇整備に取り組んできました。

佐川憲一郎校長は「花を育てることは声なき教育の一環として考え、子どもたちに優しい心を育んでもらいたいとの思いで取り組んできました。結果として知事賞をいただき、子どもたちや先生のみならず、地域の方もみんな喜んでくれています」と、笑顔で話していました。

表彰団体紹介（敬称略）

- 県知事賞 水府小学校（学校の部）
- 県議会議長賞 西染長生会（団体・職場の部）／谷河原高砂会（団体・職場の部）
- 県教育委員会教育長賞 幸久小学校（学校の部）
- 茨城新聞社長賞 天下野三区天寿会
- 茨城新聞社長賞 山田小学校
- 茨城新聞社長賞 赤土老人クラブ
- 県議会議長賞 谷河原高砂会
- 茨城新聞社長賞 天下野三区天寿会（フラワーロードの部）
- 赤土老人クラブ（団体・職場の部）／山田小学校（学校の部）
- 県造園建設業協会会長賞 松平老人クラブ（フラワーロードの部）
- 大好きいばらき県民会議理事長賞 稲木長寿会（地域の部）
- 町田老社会（地域の部）



<県知事賞> 水府小学校



<県議会議長賞> 谷河原高砂会



<県議会議長賞> 西染長生会



<茨城新聞社長賞>
天下野三区天寿会



<県教育委員会教育長賞>
幸久小学校



<茨城新聞社長賞>
山田小学校



<茨城新聞社長賞>
赤土老人クラブ

持方わくわく自然夢学校

8月28日、上高倉町の持方地区で「わくわく自然夢学校」が行われ、親子13組が参加しました。

今年は、無料の地域情報誌を発行しているサクラサクライフとの共催で、初めて市外からの参加者も集まり、地元住民や関係者40人が川遊びなどを楽しましました。

午前中のオリエンテーリングでは男体山を登りながらクイズに答え、正解者には景品をプレゼント。昼食は流しそうめんや地元の方の作ったこんにやくのてんぷらなどがふるまわれ、お腹が一杯になると子どもたちは自らそうめんを流したりしました。

子どもたちは、スイカ割りやメダカすくい、洗剤を使わないシャボン玉遊びなどにも挑戦し、イベントの目玉である川遊びでは、カニや魚を捕まえるのに夢中になり、思う存分自然体験を楽しみました。

オリエンテーションの最中から虫を探し歩いている子、朝から川遊び用の靴を履いてきていた子など、野外遊びが好きな子たちの、とびきりの笑顔を見ることができたイベントとなりました。



メダカすくいや、シャボン玉体験を楽しむ子どもたち



親子で昆虫採集に山の中を探索。何が採れるかわくわく



自然の中で食べる流しそうめんは、いつもより美味しい!



ドキドキしながらクイズの答え合わせをする子どもたち



ちょっと寄り道

今月は瑞龍町

美しい花々と豊かな緑



旌桜寺の旗桜

瑞龍町の^{せいりゅう}旌桜寺には、源頼義・義家親子が奥州征伐の帰りに休息したとき、旗竿をさしたものが根付いた「^{はたざくら}旗桜」があり見事な花を咲かせます。その桜がある旌桜寺は康安元(1361)年に佐竹義篤により建立され、桜が見事なことから命名されたと言われています。以前は地域の花見宴会などが行われる憩いの場所でもありました。

また、山頂が国土を測量する三角点にもなっている国見山は、ハイキングコースとして多くの方が訪れます。ふもとにある^{こうざんじ}耕山寺から出発して、登り約50分下り約30分の緑豊かな森林浴が楽しめます。さらに寺の境内では、桜やクリンソウ、ミズバショウなど、季節によって美しい花々を見ることができます。

来月は瑞龍町の「^{ずいりゅう}う」つながりで、^{うちほり}内掘町さんにお願ひします。



紹介者 瑞龍町 西野 敏雄 さん

11月13日は「県民の日」です



県の魚
ヒラメ



県の鳥
ヒヨリ



県の木
ウメ



県の花
バラ

郷土の歴史を知り、私たちのより豊かな暮らしと県の発展を願う日として、1968年(昭和43年)に県条例により定められました。

ひたちおおたの巨木

巨木フォーラムが
いよいよ今月開催
じゃぞ！

問第24回巨木を語ろう全国フォーラム茨城・常陸太田大会実行委員会事務局（文化課エコミュージアム推進室 内線 541）



森の精「うっじい」

いよいよ今月29日土・30日日に第24回巨木を語ろう全国フォーラム茨城・常陸太田大会が開催されるぞ。このフォーラムは、第1回が昭和63年に兵庫県柏原町で開催されてから、本市で開催で24回目となる。今回は、「巨樹・巨木林に想いをたくし未来へつなぐ」常陸のもりづくり・ひとづくりをテーマに、水と空気と大地を守っているのは森であり木である」という深い信念を、常陸太田市から発信し、未来へとつなぐことを目的に開催されるんじゃ。

10月29日土

午前9時30分～
第18回全国巨樹・巨木林の会総会（見学可能）巨樹関係写真展

午前10時～
展示・販売ブース（各種展示物、関係図書、土産品など）/まつぼっくりのお人形さんづくり（先着100人）

午後1時～
第24回巨木を語ろう全国フォーラム茨城・常陸太田大会・活動報告（パネルディスカッション、瑞竜小児童等によるミュージカル、ヴァイオリニスト竜馬 with izumi ミニライブなど）

10月30日日

午前8時20分～
巨樹めぐりツアー
コース「佐竹氏ゆかりのまちなみ」（鯨ヶ丘地区）
コース「常陸秋そばと佐竹氏ゆかりの神社」（金砂郷地区）
コース「里山の風景と巨樹・巨木」（里美地区）
コース「竜神大吊橋と初秋の奥久慈」（水府地区）

* 巨樹めぐりツアーの参加者募集は終了していません。

茨城県は巨樹数で全国第2位で、樹種の多様性等からみて巨樹王国といえるじゃ。本市にも、数多くの巨樹があり、昨年7月からこのコーナーで紹介してきたが、皆さんは読んでくれていたじゃろつな？さて、今一度フォーラムのプログラムをおさらいしておこうかのつ。



「真弓神社の爺杉の実物大モニュメント」制作中！



太田一高で制作中のペットボトルの巨木だよ。同じように太田二高、佐竹高でも着々と制作が進んでいるんだ。すごく大きくてビックリ！

カワセミのこーたん

太田一高、太田二高、佐竹高の美術部が中心となり、幹周りが10.4m、根元が15.4mの県内最大級の「真弓神社の爺杉をペットボトルで作る」という、とてつもなくでっかいプロジェクトに挑戦中じゃ。完成したモニュメントはパルティホールに展示されるので、ぜひ見にくるのじゃぞ。

節電取り組み結果

		電気使用量 (単位: 千 kWh)		
		7月分	8月分	合計
市全体	H 22	20,760	22,789	43,549
	H 23	18,564	19,422	37,986
	削減量	-2,196	-3,367	-5,563
	節電率	-10.6%	-14.8%	-12.8%
市役所等の公共施設	H 22	1,832	1,969	3,801
	H 23	1,601	1,635	3,236
	削減量	-231	-334	-565
	節電率	-12.6%	-17.0%	-14.9%
茨城県	節電率	-10.6%	-16.2%	-13.5%

スイッチはこまめに切りましょう

常陸太田市民環境会議

節電啓発ステッカー



やまぶき さきちゃん

節電のご協力ありがとうございました！

7・8月 市全体で12・8%の節電！

市民の皆さんに節電に取り組んでいただいた結果、7・8月は昨年同月と比較して556万3千キロワットアワー(kWh)、率にすると12・8%の電気使用量を削減することができました。

これは、1kWhあたりの電気の単価を仮に20円とすると、約1億1千万円が節約できたこととなります。

市民の皆さんが、各家庭や職場で節電に努力をしていただいた結果です。ご協力ありがとうございました！

ました。

市の公共施設においても、エアコンの使用を控え、照明やパソコンの電源を小まめに消すなどの努力をしてきた結果、14・9%の電気使用量を削減することができました。引き続き節電に努めていきます。

市民の皆さん一人ひとりの節電への心がけが、大きな力になります。今後も節電運動へのご協力をお願いします！

市民が講師の生涯学習講座

第1回

「常陸太田探検隊」講座



「常陸太田探検隊」講師
常陸太田まちかど案内人の会
大須賀 克己さん
(東二町)

常陸太田の歴史、自然について市民の皆さんに知識を深めていただくため活動しています。

佐竹氏や徳川氏について詳しく知っている人はいても、地域にある裏道や道標、お地藏さんなどのいわれや来歴など知らないことはたくさんあります。自分自身、歴史は好きでしたが調べてみると誤解もありました。常陸太田探検隊講座で案内す

るために、現地で見ても元の人などに話を聞いて、自分たちも新しい知識を得る機会となっています。

子どもたちに地域の本当の姿を知ってほしいところですが、どんな言い回しで説明すればわかりやすいのか悩むことも多いです。歴史を通して現在の地域も紹介し、さらに将来はどうしようという問題提起もしていきたいですね。

また、若い学生たちにも国際社会で活躍するために日本人のプライドを持てるよう日本史をもっと学んでほしいと思います。市民の皆さんに、真実の歴史と郷土のよいところを知ってもらうため案内人を続けていきます。

「常陸太田探検隊」講座とは？

常陸太田市の歴史や文化遺産・自然等をゆっくり歩きながら探訪し、ふるさとを再発見する年4回の講座です。この講座は、「常陸太田まちかど案内人の会」との共催事業で、講師を務める会員の方が自ら探索場所の下見をして資料を作成し、当日の案内を務めます。



講師を務める「まちかど案内人の会」会員

*常陸太田探検隊講座の募集は終了しています。来年度の講座の募集は平成24年4月頃を予定しています。

問生涯学習センター (72-8888)

子育て支援広場



育児について学び、情報交換もできる「子育てカンガルー広場」

8月22日に、総合福祉会館で「子育てカンガルー広場」が行われました。

カンガルー広場は、妊婦や1歳未満の乳児を持つ父母が参加して、ベビーマッサージや救急法、薬の飲ませ方、母乳ケア、親子ふれあい遊びなどを行いながら、育児について学ぶことができる広場です。また、親同士でグループ交流を行うなど、情報交換の場としても活用されています。

今回のテーマは「親子ふれあい遊び」。20組ほどの親子が参加して、保育士の指導で新聞紙やビニール袋を使った遊戯を楽しみました。

なお、「親子ふれあい遊び」は毎月各保健センターを巡回行われていますので、ぜひご参加ください！

問健康づくり推進課（73

1212）



★参加者インタビュー★

母 海老根いづみさん（竹合町）
子 ももか 百華ちゃん

子どもが小さいと触れ合い方が難しいので、このような場所でいろいろと情報ももらっています。子どもって小さくても見えているし、聞こえているのでいい刺激になると思います。

市の子どもに対する支援は充実していると思いますが、離乳食やおやつの調理実習などがあつたらいいなと思います。

実は、この子は3月12日生まれなんです。3月11日の大地震の一時間後に破水と陣痛がおき、病院にいても停電で懐中電灯を使うような状態でした。普通より時間がかかりましたが、無事に生まれてきてくれて本当によかった

つながりぼん

～ 地域おこし協力隊の活動報告 ～

フィールドワークで自然エネルギーを知り、考える

9月10日・11日に「つなぐ会」の『里山生活に学ぶ自分探し』をテーマとしたフィールドワークが里美地区で開催されました。

Relier(ルリエ)が活動の中で発見した、上深荻町の水力精米所を行程に入れ、地元の方との調整や当日の案内を行いました(^_^)他にも風力発電所、民家、畑なども見学 夜は現場で見たことを元に参加者でお互いの考えを共有し、熱い議論を繰り広げました！

里美地区は、風力や水力発電所など自然エネルギーが多い地区。フィールドワークは、そんな地域で生み出される自然エネルギーを考えるきっかけとなりました。世界でも関心が高まっている自然エネルギーを、自然が豊かな常陸太田市でもっと生み出し、有効に利用できるようになればいいなと考えました(・_・)

*「つなぐ会」とは？ 清泉女子大学地球市民学科の関係者が中心となり2010年に発足した任意団体。常陸太田市とつなぐ会が協定を結び、協力隊Relier(ルリエ)が誕生しました。つなぐ会HP <http://www.tsunagu-kai.net/>

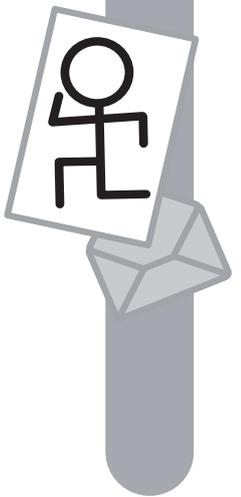


地域おこし協力隊とは？

平成21年度から始まった総務省の事業で、都市圏の住民が1～3年間、過疎地域に住民票を移し地域で生活しながら、農林漁業の応援、水源保全・管理など様々な地域協力活動をしていきます。 RelierのBlog* <http://ameblo.jp/ykm-satomi3103/>



健康スポーツだより



今月の市民健康スポーツデーは **10月26日水**です



個人、家族、グループなどで取り組み、楽しんで身体を動かしましょう！
 普段から運動を行っている人は少し多めに取り組んでみましょう。
 (例 ジョギング30分 35分、体操3セット 4セット)
 運動する時間が取れない方は、家族みんなで30分早起きして朝の散歩
 はいかがでしょうか。

私のスポーツ・運動による健康法紹介

手軽に気軽に自分流で毎日の運動を続けています。



安藤 政蔵さん(埴町)

「私はここ数年、毎日ターゲットバードゴルフをプレーしています。ただ、やり方は競技を突き詰めるのではなく、『打球を追って歩く』つまりはウォーキングに楽しみをプラスしたものとして行っています。毎日ターゲットバードゴルフ場の常連たちと一緒にスコアをつけずにコースを回り、そう

やって楽しんでいっているうちに、知らず知らずに5千歩も歩いていました。以前は早く上達したくて連日練習をしていましたが、思ったように腕があがらずプレーをあまり楽しめませんでした。今は競わず無理せず、マイペースでプレーすることによって、毎日楽しみながら継続でき、私の生気の原動力にもなっています」

競技や技術に固執せずマイペースに自分流で楽しむことが「毎日運動を続ける」という事につながっているようです。

問スポーツ振興課スポーツ振興係(山吹運動公園
 市民体育館内 73 0090 / FAX 73 1230
 月曜・祝日は休)

スポーツ推進委員だより

スポーツに親んでもらうために
 巡回スポーツ教室などを開催

スポーツ推進委員は、各地で「巡回スポーツ教室」を開催して、グラウンドゴルフなどのニュースポーツの実技指導や助言を行っています。

今年度は9月25日に賀美小学校で開催した他、10月23日日水府幼稚園前(旧水府中央公民館前)グラウンドで、11月6日には大里ふれあい広場野球場で開催します。

また、「市民歩け歩け大会」は、各地をまわり地元の自然や歴史に触れながら歩くもので、市民の皆さんがスポーツに親しみ、楽しんでもらえるよう開催しています。詳細については、「ひたちおおたお知らせ版」に掲載します。

さらに、地域で開催している「グラウンドゴルフ教室」や「ニュースポーツレクリ

エーション大会」等、地域の方や公民館・市体育協会・市のスポーツ大会等各種事業にも協力や指導を行っていますので、これからスポーツを行う
 したい方やスポーツに関する相談事がありましたらお気軽に声をかけてください。



巡回スポーツ教室で行っているグラウンドゴルフ(左)と、ソフトバレーボール。スポーツ推進委員が競技方法などについて丁寧に指導してくれる

問スポーツ振興課スポーツ振興係(山吹運動公園
 市民体育館内 73 0090 / FAX 73 1230
 月曜・祝日は休)

第4回市議会定例会

第4回市議会定例会が9月6日から21日まで開かれました。平成22年度一般会計決算ほか9特別会計、2公営企業会計決算の認定、平成23年度補正予算などの議案が提出され、いずれも原案通り可決・同意されました。



震災により市役所本庁の議場が使用できないため、全員協議会室で議会が開かれた

【報告】

平成22年度決算に基づく健全化判断比率：平成22年度決算では、本市は実質収支が黒字であり資金不足がないため、健全化判断比率は早期健全化基準を下回っており、健全な財政として報告

平成22年度決算に基づく資金不足比率：平成22年度決算では、各特別会計で実質

収支が黒字であり、資金不足比率の数値は発生していないため、健全な財政として報告

【条例の制定】

市山田川出水災害危険区域に関する条例：災害危険区域の指定および建築物の建築制限について定めるため制定

【条例の一部改正】

市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例：スポーツ基本法の施行に伴う改正

市税条例等：地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う改正

市都市計画税条例：地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う改正

市災害弔慰金の支給等に関する条例：災害弔慰金の支給等に関する法律の一部改正に伴う改正

市工事分担金条例：東日本大震災における災害復旧に対応するため改正

【契約】

消防ポンプ自動車購入：一般競争入札により1台購入

高規格救急自動車購入：一般競争入札により1台購入

水郡線常陸太田駅改良工事

平成23年度委託契約の変更

施工方法の変更等による減額

【精算】

水郡線常陸太田駅改良工事

：平成23年度委託契約の変更

更の契約による減額

【訴えの提起】

一部道路用地の所有権を市に帰属させるための提訴

【市道路線の廃止】

道路現況調査等に伴う

1719路線

【市道路線の変更】

道路整備および道路現況調査等に伴う122路線

【市道路線の認定】

道路整備および県道移管等に伴う8路線

【平成22年度決算認定】

一般会計、特別会計、公営企業会計：詳細は次号に掲載

【平成23年度補正予算】

一般会計（第4号）：東日本大震災被害対策費、東日本大震災農業生産対策事業費など4億3910万円を追加

国民健康保険特別会計（第1号）：歳計剰余金法定積立金など1億7195万3千円を追加

後期高齢者医療特別会計（第1号）：46万4千円を減額

介護保険特別会計（第1号）：2790万3千円を追加

下水道事業特別会計（第3号）：災害復旧工事費など5618万9千円を追加

農業集落排水事業特別会計（第3号）：災害復旧工事費など2億2132万3千円を追加

戸別合併処理浄化槽設置整備事業特別会計（第2号）：78万2千円を追加

簡易水道事業特別会計（第2号）：180万9千円を追加

水道事業会計（第2号）：287万6千円を減額

工業用水道事業会計（第2号）：5万3千円を減額

【人事案件】

固定資産評価審査委員会委員の選任：根本洋治氏（西河内下町）の選任に同意

【議員提案】

市長の専決事項の指定内容の変更：議会の委任により市長が専決処分できる事項の指定内容を次のとおり変更

市が当事者である和解（市営住宅管理上のものを除く）で、その目的の金額が100万円以下のものに関する事

他2件

教育予算の拡充を求める意見書の提出：教育の機会均等と水準の維持向上および東日本大震災における教育復興のため、教育予算を確保・充実するよう政府に要望

温かいご支援・ご協力、 ありがとうございます。

東日本大震災の発生後、本市に多くの個人、企業、団体などから義援金や支援物資が寄せられました。また、風評被害対策のため、店舗の電光掲示板で農産物等のPR活動にご協力いただいています。心から感謝を申し上げます。

義援金（8月31日～9月26日受入分 順不同、敬称略）
 がんばってます常陸太田プロジェクト 15万9861円 / がんばってます常陸太田夏祭り実行委員会 66万1863円 / (株)アメニティエンジニアリング 5443円 / ココストア里美折橋店 1万5454円 / 全日食金砂郷店 6万1千円 / 水府中学校体育祭実行委員会 3万249円 / 北越フオレストスポーツ愛好会有志 2万6400円 / 太田中学校 2万6500円 / 里美ふるさと振興公社ぬく森の湯 5万265円 / 常陸太田さとやま耕房 30万円 / 茨城県建設業協会 太田支部グリーン

会 7万6千円 / 茨城県建設業協会 太田支部 12万4千円

匿名の方2件 1万1044円
義援金累計 3千674万3349円



米・ぶどう・梨PR活動電光掲示板協力

（敬称略）
 大谷量店 / (有)ロイヤルオート / くるま館 JACS / 森山自動車整備販売 / (有)青木自動車工場 / ラーメン武蔵 / らあ麵 / やコント / 温泉旅館 宝来館

消費生活相談コーナー

クリーニングトラブルに注意！

【相談事例】

クリーニングに出した上着を取りにいくと、色落ちして風合いもまったく違ってしまった。責任をとってほしい。

【アドバイス】

クリーニングに出す前に衣類の状態をチェックしましょう。そして仕上がったクリーニングはなるべく早く引き取りに行き、その場でチェックしましょう。

衣類は、着用や時間経過、その他の影響で大なり小なり傷んでしまいます。それらの影響でクリーニング事故が発生してしまう場合があります。このような場合に衣類に対して賠償が支払われるケースがあります。

店の説明に不審な点があれば、すぐに消費生活センターに相談しましょう。

問市消費生活センター

（70 1322）

心配ごとを抱えている方、
お困りの方はお気軽にご相談ください

新たに民生委員児童委員が委嘱されました

民生委員児童委員は、住民の福祉の増進を図るため、地域のみなさんと福祉事務所、あるいは関係行政機関との連絡調整等を担いながら活動します。

次の方が、9月1日付で厚生労働大臣および知事より民生委員児童委員に委嘱されました。

心配ごとを抱えている方・お困りの方は、民生委員児童委員にお気軽にご相談ください。（敬称略）

氏名	住所	電話	担当地域
楊 著 充孝	小沢町	74-4550	小沢町
大金 隆子	大菅町	82-2753	里美中学校区（主任児童委員）

問福祉事務所社会福祉課社会福祉係（内線 141）

このマークの表示のある店舗は、クリーニング事故賠償基準を取り入れているので、店舗を選ぶ際の参考にしましょう。



振り込め詐欺注意 のぼり旗を設置

太田地区防犯協会水府分会松平支部では、振り込め詐欺に注意するための「のぼり旗」を、松平郵便局とJ.A茨城みずほ山田支店の各店前に設置しました。



振り込め詐欺の被害防止に役立つことが期待される、松平郵便局前の「のぼり旗」

秋のまつりシーズン到来!

ぜひ、ご家族でお出かけください。

常陸太田秋まつり

とき 11月19日土・20日日

午前10時～午後3時

ところ 鯨ヶ丘商店街(東一・二・三町)



鯨ヶ丘商店街を舞台に常陸太田市の秋を楽しめる様々な模擬店やステージイベントなど、盛りだくさんの内容で開催します。

問 商工観光課(内線623)

常陸秋そばフェスティバル

とき 11月12日土・13日日

午前10時～午後4時

ところ 宮の郷工業団地



新そば食べ歩きコーナー/特産物直売コーナー/そば打ち体験教室(参加料1卓2千円・1日36組限定)/ステージイベント など

問 金砂郷産業建設課(76 2117)

竜神峡紅葉まつり

とき 10月29日土・11月27日日

午前8時30分～午後5時

ところ 竜神大吊橋



常陸秋そばの新そばフェア/秋の味覚物産市/そば打ち体験教室/ステージin竜神大吊橋/フォトコンテスト/スタンプラリー

問 水府産業建設課(85 1116)

里美かかし祭

とき 10月29日土・11月26日土

ところ 里美ふれあい館イベント広場



農業のシンボル・田の守り神として親しまれてきた「かかし」のコンテスト。約1カ月間展示され、多くの人で賑わいます。

問 里美産業建設課(82 2770)

さとみ秋の味覚祭

とき 11月5日土・6日日

午前10時～午後4時

ところ 里美ふれあい館イベント広場

特産物即売会/千人鍋コーナー/屋外ステージでのイベント など

問 里美産業建設課(82 2770)

里美カントリーミュージックフェスティバル 里美新そば祭

とき 11月12日土・13日日

12日は午前11時～午後4時
13日は午前10時～午後1時

ところ

里美ふれあい館イベント広場

県内外のバンドが軽快で陽気な音楽を演奏/手打ちそばの実演・販売

問 里美産業建設課(82 2770)

県北地区6JA農産物直売所 即売会inかかし祭

とき 11月19日土・20日日

午前10時～午後3時

ところ 里美ふれあい館イベント広場

問 JA茨城みずほ直売課(76 2309)

第25回 都々逸全国大会

11月13日日 午前9時～

生涯学習センターふれあいホール

常陸太田市に深い関わりを持つ都々逸(どどいつほせんか)一坊扇歌(いっぽせんか)によって確立された都々逸を、文化遺産として保存・普及するため、都々逸全国大会を開催します。

一部 課題曲「磯部田んぼのばらばら松は風も吹かぬに気がもめる」と自由曲

二部 一般・少年の部に分かれ、課題の折込句「ふっ・こ・う(復興)」と自由句



問 パルティホール 73 1234

交流センターふじ 使用再開のお知らせ

東日本大震災のため休館していましたが、サンリバーホールを除き、ご利用いただけるようになりました。

問 交流センターふじ(76 2221)

地域で活躍しています

（備品貸出事業）

調理用備品を貸出中！

町会や地域の団体が市内でイベント等を行う際、調理用備品の貸し出しを行っています。地元のお祭りや学校行事、秋まつりなどに利用されています。

みなさんも市内でイベント等を行う際には、市の備品をぜひご利用ください。

主な貸出備品 簡易テント、ガス式大型鍋、保温鍋、流し台、ざる、ポールなど

*常陸太田市市民活動ネット (<http://www.city.hiachiotaibaraki.jp/index.php?code=810>) に貸出備品の一覧がご覧になれます。

公用車を貸出中！

町会や地域の団体が市内の清掃活動やイベント等での備品運搬などの際、軽トラックの無償貸し出しを行っています。町会や子ども会の廃品回収などで活躍中です。

また、9月より交通指導車も貸し出しを始めました。町会や自警団等の団体が防犯パトロール活動や交通安全活動等を行う際、ぜひご利用ください。

貸出日時 土・日曜日、祝日の午前8時30分～午後5時（交通指導車は平日も貸し出し可）

*災害などの緊急時や公務等で市が使用する場合は、使用許可を取り消すことがあります。

*交通指導車を利用する際、青色回転灯を使用して活動する場合には、パトロール実施者証の写しが必要です。

申請 市民協働推進課（内線 217・218）

スポーツフラッシュ

（敬称略・丸数字は順位）

第53回常陸太田市青少年防犯柔剣道大会「8月28日/常陸太田市水府海洋センター」

【剣道団体】 小学男子

里神館A 小里スポ少 山田スポ少・河内少年剣道会

小学女子 里神館

中学男子 青藍会 瑞竜中

太田中C・太田中B

中学女子 青藍会 太田南中

【剣道個人】 小学男子

柳橋昌治（里神館） 小園大樹（郡戸公民館剣道教室）

高島樹（里神館）・後藤大士（河内少年剣道会）

小学女子 五島佑佳（里神館）

高橋琴音（里神館） 堀口茜（青藍会）・佐川瑞紀（小里スポ少）

中学男子 荒木龍太郎（太田中）

黒羽廉（太田中） 舟橋拓也（青藍会）・石川翔太郎（太田中）

中学女子 海老原弥南（太田中）

後藤優衣（瑞竜中） 小川詩織（里美中）・石川菜々

子（太田中） 高校男子

萩庭匠（太田一高） 森山蓮（青藍会）

会沢稜亮（太田一高）・四倉拓哉（太田一高）

【柔道団体】 小学男子

常陸太田柔道部 金砂郷柔道A

水府柔道スポ少A 中学男子 里美柔道部

【柔道個人】 小学男子低

学年 古川翼（水府柔道スポ少）

小学女子低学年 吉井静香（金砂郷柔道）

小学男子中学年 増子陸斗（水府柔道スポ少）

小学女子中・高学年 荒井友紀（常陸太田柔道部）

木村綾乃（水府柔道スポ少） 小森里恵（水府柔道スポ少）

小学男子高学年 荒井佑太（常陸太田柔道部）

矢吹俊輔（常陸太田柔道部） 宮久保勝平（常陸太田柔道部）

田村凛太郎（金砂郷柔道）

中学男子 増子正人（里美柔道部）

吉成混太（水府柔道スポ少）

坂場丈一（金砂郷柔道） 木村栄一（常陸太田柔道部）

中学女子 吉井智美（金砂郷柔道）

となりのまちから

【高萩市】

まちなかパーティー2011

とき 10月15日土 午前9時30分～午後2時

ところ JR高萩駅前（イトーヨーカドー跡地）

内容 県北最大級のフリーマーケット・プロムナード

フェスタ/スイーツ&フードフェスタ/青空市高萩うま

るしえ/特設ステージでのゲームやダンスなど

問高萩市まちづくり観光課（0293・23・7316）

【北茨城市】

第23回雨情の里港まつり

北茨城市の一大イベントを今年は震災の影響により規模を縮小して開催。地元の海産物・農産物の即売やバザーのテントが立ち並び新鮮な山の幸、海の幸が味わえます。

ご来場には駐車場が少ないため、JR等やJR磯原駅・大津港駅からの無料ピストンバスをご利用ください。

とき 11月6日日

ところ 大津漁港

問雨情の里港まつり実行委員会（北茨城市商工会 0293・42・2511）

【東海村】

第17回東海I-MOのまつり

今年で17回目を迎えた、東海村の特産品であり、健康食品としても親しまれている「サツマイモ」が主役のお祭りです。

とき 11月23日水 午前8時45分～午後3時30分

ところ 東海文化センターおよびその周辺

内容 焼いもコーナー/いものつかみ取り/いも掘り探検隊/いも積み競争/キヤラク

ターショー、吹奏楽演奏、太鼓演奏等

問東海I-MOのまつり運営協議会（東海村経済環境部経済課内 029・282・1711 内線1438）

編集部員のつ・ぶ・や・き

今年から広報紙の編集担当になって、初めて一眼レフカメラを使うようになった。カメラは小さくて操作が簡単なのが良いと思っていた私には未知の世界。「君みたいな素人に扱えるの?」と、高性能なそのカメラに言われているような気がした。（編集部員 K.A）



機初地区で昆虫の講演会

8月22日、機初市民ふれあいセンターで「**昆虫の好きな子集まれ!**」と題した講演会が行われました。

講師の茨城県環境アドバイザーの廣瀬誠さんから自然観察の方法や、宮城・福島県では東日本大震災の津波により、ヒヌマイトトンボの生息地が大きな被害を受けたことなどが丁寧に説明され、参加した親子38人は興味深げに聞き入っていました。



講演は昆虫の標本やスライドが使われ、参加者にとって分かりやすく楽しい内容

講演は昆虫の標本やスライドが使われ、参加者にとって分かりやすく楽しい内容

海洋体験セミナー

B & G財団主催の**B & G体験クルーズ**が8月17日～22日に小笠原海域と父島で行われ、本市からは小学生2人、中学生1人が参加しました。

参加した子どもたちは、クルーズに使われた船「ふじ丸」の普段は見られない操舵室の見学や、鳥島近辺でカツオドリの観察を行い、父島では現地の児童とともに透き通るような海の中でのシュノーケリングやカヌー、ウミガメの放流や魚観察などを行いました。子どもたちからは「海や自然を大事にしていこうと思った」、「初めて会った人とも友達になって楽しかった」などの感想が聞かれました。



園児たちが親子で梨狩り

9月9日、世矢幼稚園の親子26人は、世矢地区の梨園で**梨狩り**を行いました。

歩きながら地域の環境と季節の旬を園児たちに知ってもらうために、同幼稚園が(虎)庄司観光梨園の協力を得て開催したもの。園児たちはお母さんに抱っこされ



ながら、幸水という品種の梨を楽しそうに採っていき、1つは親子で旬の梨を味わい、2つはお土産に持ち帰りました。

テレビ放送「旬刊! いばらき」で常陸秋そばが紹介されます

9月27日、いばらき大使のタレント・磯山さやかさんが、テレビ企画の撮影のため、そば工房で「常陸秋そば」のそば打ち体験と試食をしました。

この様子は、テレビ朝日の毎週金曜日に放送されている「ちい散歩」内の、「磯山さやかの旬刊! いばらき」で放送されますので、ぜひご覧ください。

<放送予定日>

11月4日金

午前10時50分頃～

(テレビ朝日・毎週金曜日放送「ちい散歩」内)



そば畑の前で撮影をする磯山さん

事故なし(梨)街頭キャンペーン

9月1日、国道349号の三才町交差点で**事故なし(梨)街頭キャンペーン**が行われました。

キャンペーンには、市・交通安全協会・太田一高生徒会や女子バレー部などから約70人が参加し、JA茨城みずほ常陸太田梨部会から提供された市の特産品の梨「幸水」を配布して交通安全を呼びかけました。



被災者を招いたぶどう狩り

9月11日、東日本大震災による福島第1原発事故により、本市で避難生活を送っている被災家族に安らぎの時間を過ごしてもらおうと、市とJA茨城みずほ常陸太田ぶどう部会(本多技研部会長)が**ぶどう狩りに招待**しました。

現在、市内では福島県出身の被災者26世帯57人が避難生活を送っていますが、そのうち6世帯17人が参加。根本果樹園の根本不二男さんは「秋の味覚を味わって、少しでも癒されてほしい」とあいさつ。参加者は巨峰を試食した後、ぶどう狩りを楽しみました。また、地元産のコシヒカリや野菜を使ったいなりずしと豚汁を味わいました。



常陸秋そば お花畑の夕べ

9月17日、下宮河内町の市健康センター屋外広場で常陸秋そばお花畑の夕べが開催されました。これは11月12・13日に行われる「常陸秋そばフェスティバル」のプレイベントとして、市観光物産協会金砂郷支部が主催したものです。満開のそばの花に囲まれた会場では、そば・ピザ・シュークリームなどの模擬店が出店、またステージでは太鼓や久自楽舞の演技



が行われました。訪れた大勢の見物人は、竹キャンドルの幻想的な灯りの中で、夕暮れのひと時を楽しんでいました。

応急手当普及員養成講習会

8月5日～7日の3日間、総合福祉会館で応急手当普及員養成講習会が実施されました。

一般の方をはじめ、医療、介護関係の方など59人が身近に起こる「万が一」に備え、心肺蘇生法や自動体外式除細動器（AED）の実技講習、三角巾等を使用した固定・搬送訓練、感染防止・止血法などを習得しました。

本講習会を修了された方々は、これから各事業所において、応急手当の指導に当たっていただき、より一層の普及啓発活動ができるように期待されます。



いざというときのための心肺蘇生法を真剣な表情で学ぶ受講者

LOVE おおたフェスタが開催

9月25日、市商工会青年部主催のLOVE おおたフェスタ2011が山吹運動公園で開催されました。

今年は「がんばろう！常陸太田 復興に向けて」をスローガンに、チャリティーイベントとして実施。大勢の家族連れが訪れ「おもしろ理科先生による実験ショー」や「お笑いマジックショー」、フリーマーケットなどを楽しみました。



「物欲だるまさんが転んだ」ゲームでは、参加した大人も子どもも目前に並んだ豪華景品を獲得しようと熱くなった

少年消防クラブ員防災リーダー

8月11日、消防本部で市少年消防クラブ員防災リーダー研修が開催されました。

研修は、幼少年婦人防火委員会に加入する幸久・郡戸・山田・賀美小の少年消防クラブ員の子どもたちに、防災についての知識や技術を学んでもらうために行われたもの。クラブ員40人が参加して、消火器の使い方やロープの結び方、心肺蘇生法などの講習、地震体験などを行いました。

また、学校対抗でロープ結びとポンプ操法を競いあい、知識と技術を楽しみながら習得しました。



ロープの結び方講習



学校対抗のポンプ操法

うっかり八兵衛カップ

マウンテンバイク（MTB）で自然の中を走るうっかり八兵衛カップが、9月11日に増井町ふるさとの森で開催され、全国からMTBの愛好者が集まりました。

レースは梨とぶどうの早食いを取り入れた親子レース「お父さん、はやくむいてよ！！」と4時間耐久のチームエンデュロの二つが行われ、いつもは静かな森の中に声援がこだましました。MTB用に整備されたコースはかなり難易度が高く、転倒するライダーも出るほどでしたが、集まった選手は、日頃の練習の成果を発揮し、ふるさとの森を走りぬけました。



親子で参加できるレースでは、子どもよりお父さんが疲労こんぱい

起伏の激しいコースをマウンテンバイクで走り抜けるのは、かなりの体力が必要

れっしゃ くだもの列車

今月は「世矢幼稚園」で〜す (^o^)/

「秋のくだもの」ってなんだろう？ みんなで考えてぶどうやなしの絵を描いたんだよ。果物の形に切るのが難しかったけど、がんばって作ったら、果物でいっぱいになった列車はとってもおいしそう！「くだもの列車」の歌を歌いながら、みんなで乗っておでかけしたいなあ。

後ろの列
左から

ぶかがわ せいはい ふうじさく
 こうすけ くん るあん くん みき ちゃん いいむら しゅん くん
 かしむら ぶつき ちゃん



前の列
左から

しほだ りょうへい ちゃん
 ほんだ ここな ちゃん たかはし ゆう くん もり しゅい くん
 くりはら さち ちゃん おおくに りく くん うさみ りき くん

でも、毎年の育て方や天気によって、販売の時期がずれるなど、思ったとおりにいかないのも果樹作りの醍醐味。今は市場には出さず直売方式なので、お客さんと接して美味し

50年ほど前に祖父が始めた梨園を5年前に継ぎました。幼少の頃から梨を育てる様子は見ていましたが、実際にやってみると思っていた以上に大変。作業は年間を通してあり、肥料や農薬を与えながら10月に販売が終わると剪定・枝倒し、春には花粉つけ、実がなると摘果などを行い、収穫の時期を迎えます。細かな作業も多く、枝の1本1本を見て横になっている枝を切ったり、摘果も100個摘んで1個にしたりします。天気にも左右されるので、すべての作業が簡単にはいきません。



Shouji Tasuku
庄司 佑 さん
(小目町)

がんばってます

いと喜んでもらえる嬉しいですね。梨の生産者も高齢化が進んで、梨園自体が年々減っています。本市特産の梨が忘れられないように、また、いつまでもお客さんに来てもらえるよう宣伝にも力を入れています。梨は種から実がなるまでに5年以上かかり、長期的な視点が必要ですが、多くの若い人たちに梨作りに参加してほしいし、私も今後は面積をより広げて、できるだけ多くの梨を作りたいと思います。原発事故の風評被害で、ぶどうなどの果樹園も厳しい状況と聞いていますが、常陸太田の農産物全体として負けないように頑張りたいです。



がんばってる若者 募集中!

- 対象 市内で働いている若者/市外で働いている若者(市民に限りません)
 問 情報政策課広報聴係(内線 303・304) 自薦・他薦は問いません!

ひたちおおた てくてくウォーク ⑤

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見所をお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。地元の意外と知られていない名所や素晴らしい自然、見所を巡りながら、皆さんもぜひ歩いてみませんか。

② ハイキングの看板



竜神大吊橋や袋田の滝までなどのコースが書かれている広城の地図。

④ 男体山頂上からの景色



←現在震災で山道が一部崩れていて、大子側の健脚コースからのアクセスは難しいと地元の方に教わりました。

⑤ 大円地越



大きなベンチとテーブルがあり、休むのにちょうど良い場所です。

持方ハイキングコース

① 「にほんの里山100選」の碑



ここに車を止めて歩き始めます。トイレもあり男体山頂上までの最短ルートです。

③ 腰掛石



徳川斉昭公が腰を下ろしたと伝えられる石



今回は、上高倉町持方地区から男体山に登ってきました。たかだか標高654mと侮ること無かれ！ 通常は大子側からアクセスすることが多い男体山ですが、山頂はちょうど大子町と常陸太田市の境となります。

平成20年に「にほんの里山100選」に選ばれた持方集落から頂上に通じる登山道があり、1時間程で頂上に着くことができます。「にほんの里山100選」の碑の駐車場で車を止めて歩き始め、登山届を入れる「ヤッホーポスト（こんなところがあるところは、やはり登山）」から表参道と呼ばれる山道に入ります。登っていくと大円地越との分岐（帰りは大円地越に下ります。）があり、頂上にあるTVアンテナを稼働させるための電線（電柱）が続きますので道を間違えることもありません。

頂上に着くと社があり、疲れが吹き飛ばすほどの絶景が見られます。これからの紅葉の季節には、持方までのアクセスに武弓林道を通ると、林道沿いに展望台があるので併せて絶景が見られます。

表紙に
よせて
爽やかな秋。真っ青な空と、真っ白な雲のコントラストが目にもまぶしいくらい鮮やかなある日、たわわに実った稲穂が頭をたれ、金色の絨毯を敷き詰めたような田園風景が市内のあちこちで広がりました。そんな稲穂の先で赤とんぼが一休み。この先、日に日に秋は深まり、紅葉した木々が常陸太田を秋色に染めていきます。

発行 常陸太田市 / 編集 情報政策課 〒313-8611 常陸太田市金井町3690
☎72-3111(内線303・304) Fax72-3002

* 広報ひたちおおたは市のホームページでもご覧になれます
URL <http://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/>

この広報紙は再生紙を使用しています